

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                    |        |              |
|----------------|--------------------|--------|--------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイサービスLiebe北外山 |        |              |
| ○保護者評価実施期間     | 2026年 2月 1日        |        | 2026年 2月 15日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数) 4人          | (回答者数) | 3人           |
| ○従業者評価実施期間     | 2026年 2月 16日       |        | 2026年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数) 7人          | (回答者数) | 7人           |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 3月 5日        |        |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること             | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等  |
|---|--|--|---|
| 1 | 経験豊富な保育士が多く学習や活動時等、より専門的に支援に携わることができる。                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の会議だけでなく、毎日の朝礼、終礼時に利用者様に合わせた支援方法を全職員で話し合い統一した対応を心掛けている。</li> <li>・ジョブメドレーアカデミーでの研修を取り入れておりeラーニングでいつでも受講できる環境がある。</li> <li>・SSTや英語は外部講師を招き専門性の高い活動を行っている</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の研修にも積極的に参加し、常に最新情報をインプットできるように研修に参加できる体制を整えていく。</li> </ul>   |
| 2 | 5領域を踏まえて毎日異なる活動を取り入れている。                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・工作→手先の発達、ゲーム→ルールの理解や社会性の発達、運動→体幹や協応運動、SST→対人スキル、クッキング→生活スキル、外出→社会経験や公共マナー、英語興味の幅や世界に視野を広げる等を意識して考えている。</li> <li>・プログラムが固定化しないよう職員間で毎月多様なプログラム案を出し合っている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様、保護者様からのリクエストをより多く取り入れニーズに合った活動を行っていく。</li> </ul>   |
| 3 | Instagram等のSNSを通して、写真付きで日々の様子や活動、イベント風景、スタッフ情報を発信している。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳の文面だけでは伝わりきらない活動や自由時間等、支援中の様子がわかるように定期的に発信を行っている。</li> <li>・保護者様が安心して事業所を利用いただけるようにスタッフ情報も掲載している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載時の肖像権やプライバシー保護により一層気を付けて安心していただけるSNS運用を行っていく。</li> <li>・写真だけでなく、動画情報や5領域を踏まえた支援内容等が伝わる文面での発信を心掛ける。</li> </ul> |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること      | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等   |
|---|---|--|--|
| 1 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会が少ない。          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の活動時間と、地域交流できる場での時間の調整が難しく活動に組み込めていない。</li> <li>・会社内だけでイベントが完結している。</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のイベントの日程を予め年間スケジュールに組み込み外出・交流活動として積極的に参加していく。</li> <li>・地域の方を招待できるような行事のイベント開催を検討する。</li> <li>・他事業所に連絡を取り、合同で交流できる機会を設けていく。</li> </ul> |
| 2 | 支援室が一部屋のみ                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習時などパーティションを使用し空間を区切っているがその分遊びのスペースが狭くなってしまい遊びが制限されることがある。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日の活動にも公園へ行く外出活動を多く取り入れ充分に体を動かす機会を作る。</li> <li>・時間を決めて遊ぶ場所を確保する。</li> </ul>  |
| 3 | 父母の会の活動の支援やきょうだい同士の交流の機会を設ける等きょうだい支援が十分に行えていない。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうだいの予定を把握し合わせることが難しく時間を要してしまう。</li> <li>・年に二回、親子活動と保護者会を開催しているが会社主催イベントや外出活動との兼ね合いで開催日程、曜日が偏っている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前にアンケートを取り早い段階で日程調整を行い、活動に組み込んでいく。</li> <li>・職員の体制を整え、親子活動や保護者会の機会を増やしていく。</li> </ul>   |